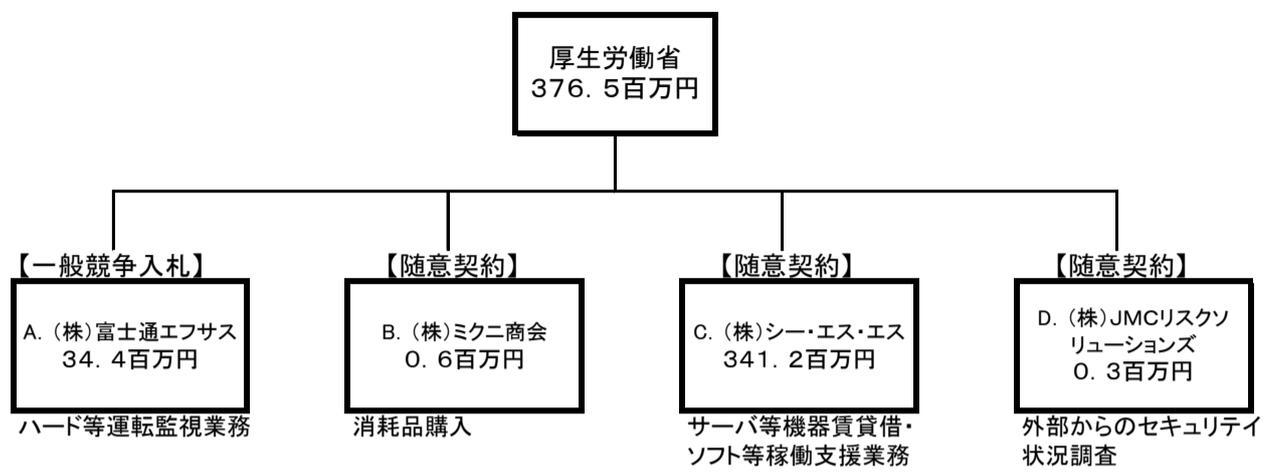


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	ハローワークインターネットサービスシステム運営費	事業開始年度	平成11年度			作成責任者
担当部局庁	職業安定局	担当課室	労働市場センター業務室		労働市場センター業務室長	
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	上位政策	公共職業安定機関等における需給調整機能の強化及び労働者派遣事業等の適正な運営を確保すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	「21世紀を切りひらく緊急経済対策」 (平成9年11月18日「経済対策閣僚会議」決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ハローワークで受理した求人情報等についてインターネットを利用して提供し、仕事を探している者が自ら求人情報を検索することによって、求人・求職の結合を図ることを目的としている。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成14年1月より全国の求人情報の提供を開始し、全国のハローワークで受理した求人情報(求人事業主の意向により、事業所名、所在地、電話番号の提供を行っている。)以外にも、雇用保険等の手続き、種助成金等の制度や手続き、ハローワークの所在地等の雇用に関する情報を提供している。					
実施状況	掲載求人件数 約44万件(H22.3末) 1日の平均訪問者数 約32万件(H22. 3月)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	579.7	511.9	475.3	119.2	0
	執行額	466.1	436.7	376.5		
	執行率	80.4%	85.3%	79.2%		
	総事業費(執行ベース)	466.1	436.7	376.5		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	業務要件を明確化したうえ、必要な業務ごとに調達を実施している。 また、調達を行った業務については、納品物により状況把握を行っている。				
	見直しの余地	平成22年度途中より「職業安定行政関係業務の業務・システム最適化計画」(平成18年3月29日厚生労働省情報政策会議決定(平成19年11月30日改定))により構築されたハローワークシステムに移管することとしているため、平成23年度においては予算要求は行わない予定である。				
予算監視の・所見率化	システム最適化計画(ハローワークシステムへの移管)に基づき、平成22年度をもって廃止。					
補記						

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. (株)富士通エフサス			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
運用経費	ハード等運転監視業務(入札)	34.4			0.0
計		34.4	計		0.0
B. (株)ミクニ商会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	サーバ消耗品購入	0.6			
計		0.6	計		0.0
C. (株)シー・エス・エス			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃貸借費	サーバ等機器賃貸借	214.9			
運用経費	ソフト等稼働支援業務	122.5			
開発費	システム改修	3.8			
計		341.2	計		0.0
D. (株)JMCリスクソリューションズ			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
運用経費	外部からのセキュリティ状況調査	0.3			
計		0.3	計		0.0